



宇宙ビジネスコート®

Space Business Court

～概要と現状～

22nd March 2018

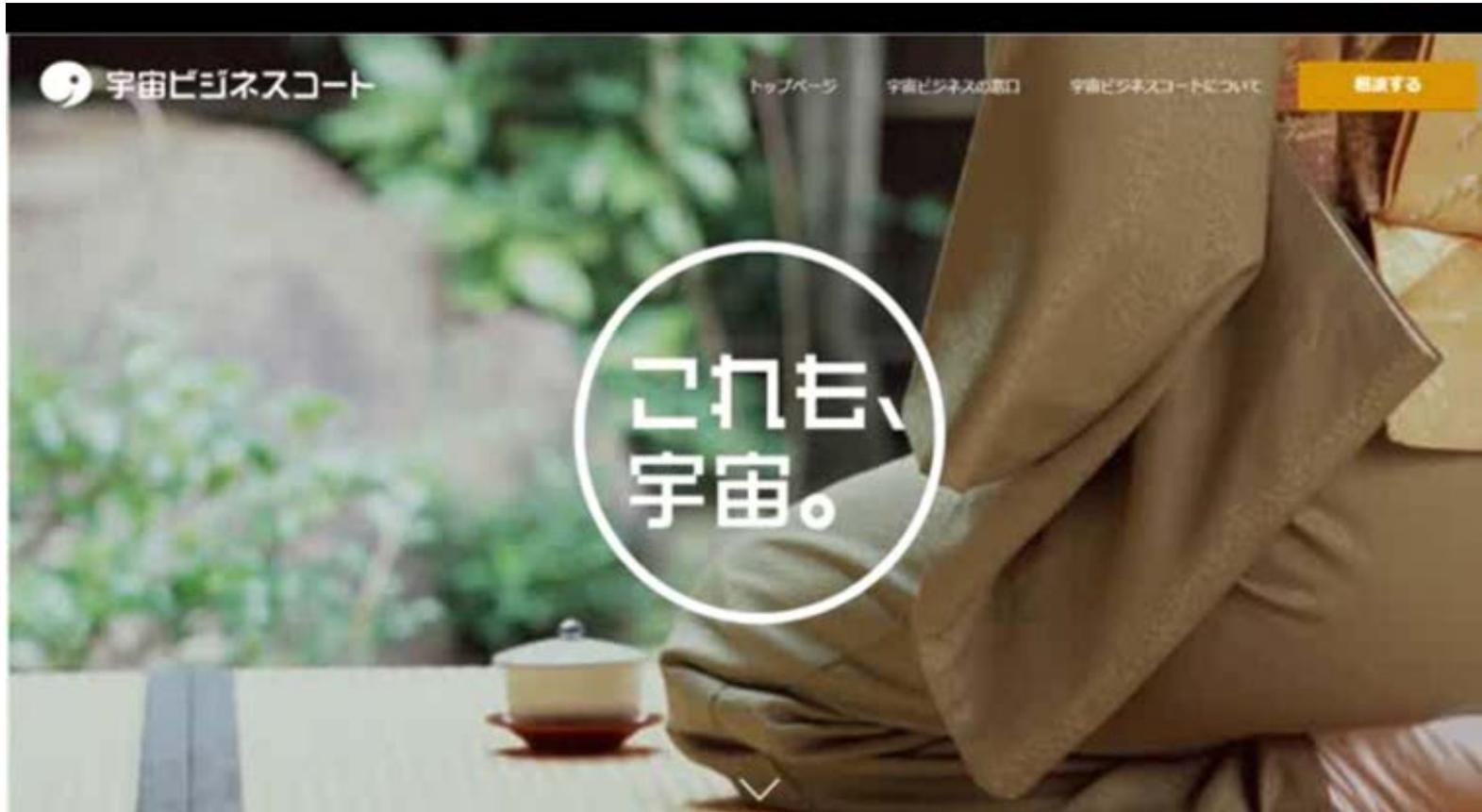
一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構
Japan Space Systems

宇宙ビジネスコーディネータ

高山 久信



宇宙ビジネスコートのキービジュアル



ロゴマーク
愛称：宙まめ（ソラまめ）

<https://www.bizcourt.space>

宇宙ビジネスコートは、一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構によって運営されています。

宇宙ビジネスコート®の誕生

- 2016年9月：ティザーサイトスタート
- 2017年5月：本格運用開始



宇宙ビジネス

+



フードコート

=



宇宙ビジネスコート

宇宙ビジネスのポータルサイト
宇宙をキーワードにビジネスの創出を目指す利用者を
ワンストップで伴走し、事業化をお手伝い

できないことを
お手伝いします

宇宙ビジネスコート[®]

レベル4

知識があり、自らが事業の拡大や海外展開等ができる。

レベル5 事業連携、他への展開、他の牽引ができる。

レベル3

宇宙関連の知識があり、製品やサービスを提供できるが販路開拓ができない。

レベル2

宇宙関連の知識はあるが、技術・経験が不足。製品・サービスを作り出すことができない

レベル1

宇宙関連情報を知らないし、できない。

ワンストップサービスの提供

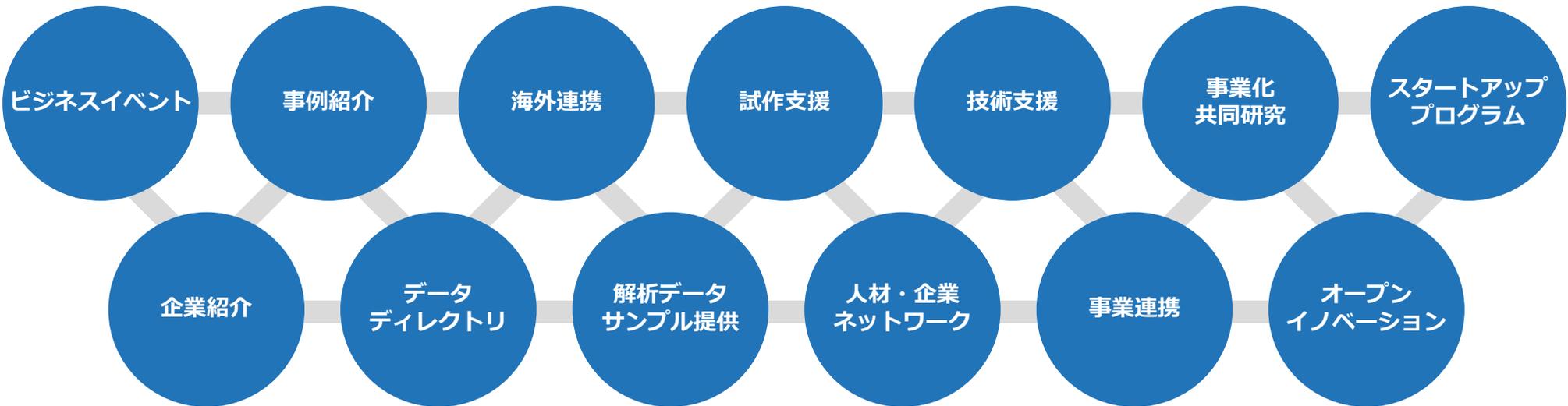
宇宙ビジネスに関する情報、相談なら、「まず、ここ！」を目指します。

情報発信

基盤整備

育成・紹介

事業推進支援





宇宙ビジネスコート®のサイト構成



総合サイト“宇宙ビジネスコート”
【起業サポート、相談窓口】
www.bizcourt.space/

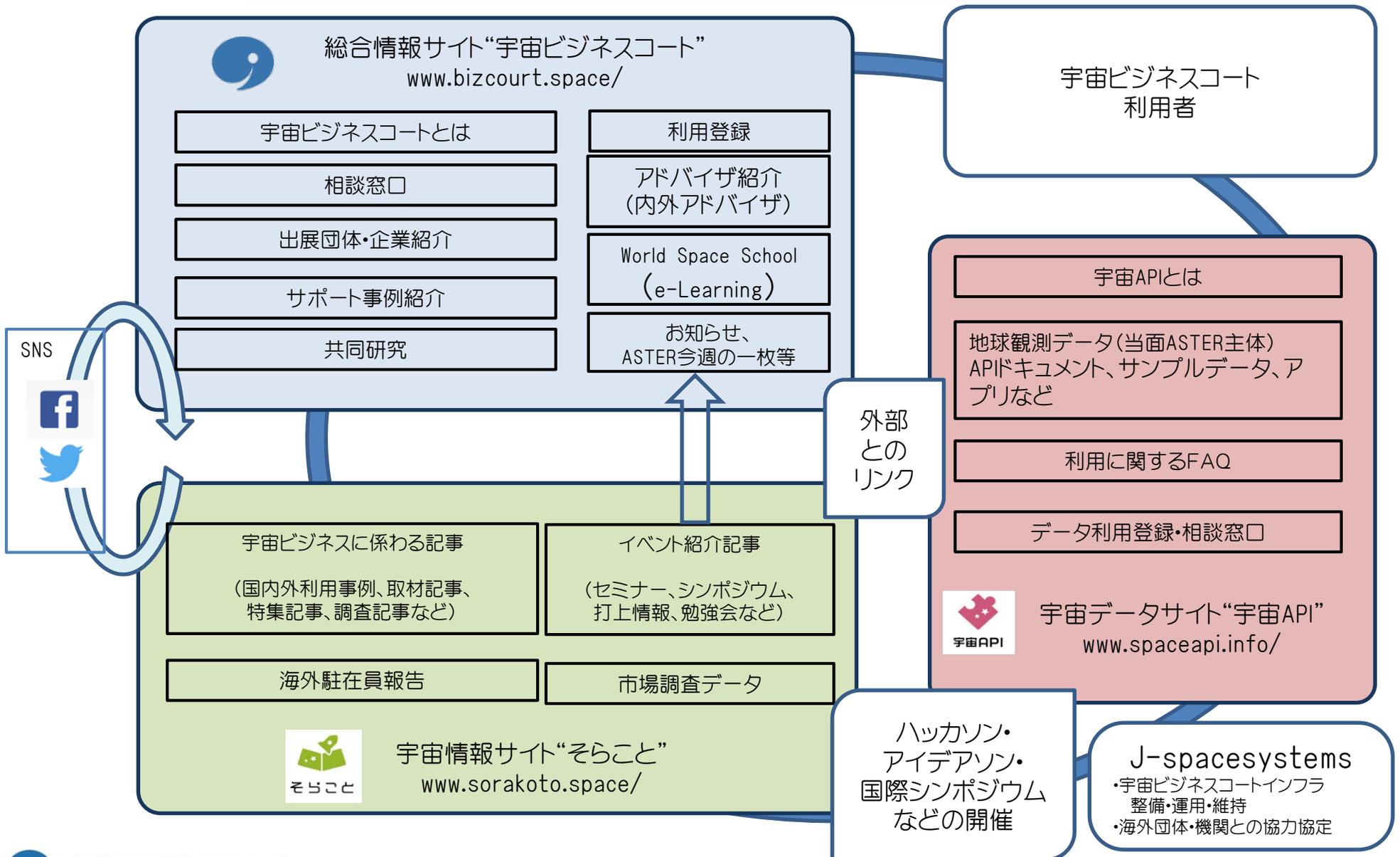


メディアサイト“そらこと”
【宇宙ビジネス情報提供】
www.sorakoto.space/



宇宙データサイト“宇宙API”
【宇宙データディレクトリ】
www.spaceapi.info/

宇宙ビジネスコート®のサイト構成



宇宙ビジネスコート[®]の機能



宇宙技術や衛星データなどによる新たな事業・サービスの創出

オープンデータ等を
ワンストップで提供



- ASTERデータのAPI化
- 蓄積した宇宙関連情報
- 教育コンテンツ
- 経営、起業情報等

利用者の情報発信・
宣伝・交流の場を提供



- 利用者が情報提供者
- 成功事例の発信
- 中小企業やベンチャーの宣伝の場
- 事業化に向けた共同研究等

外部リソースを活用し、
迅速なアドバイスの提供



- 宇宙技術から起業等幅広いネットワークによる専門家の対応
- 民間法人・非営利法人を活かしたフレキシブルな対応等



相談にお応えしています

企業様のマッチング、
検討会の開催など

講師の派遣、講座プログラムの
作成支援など

新しく事業を始めたい

パートナーを探したい

宇宙技術について知りたい

地球観測データの
解析サンプルデータの提供



会社や法人を設立したい

今の事業を広げたい

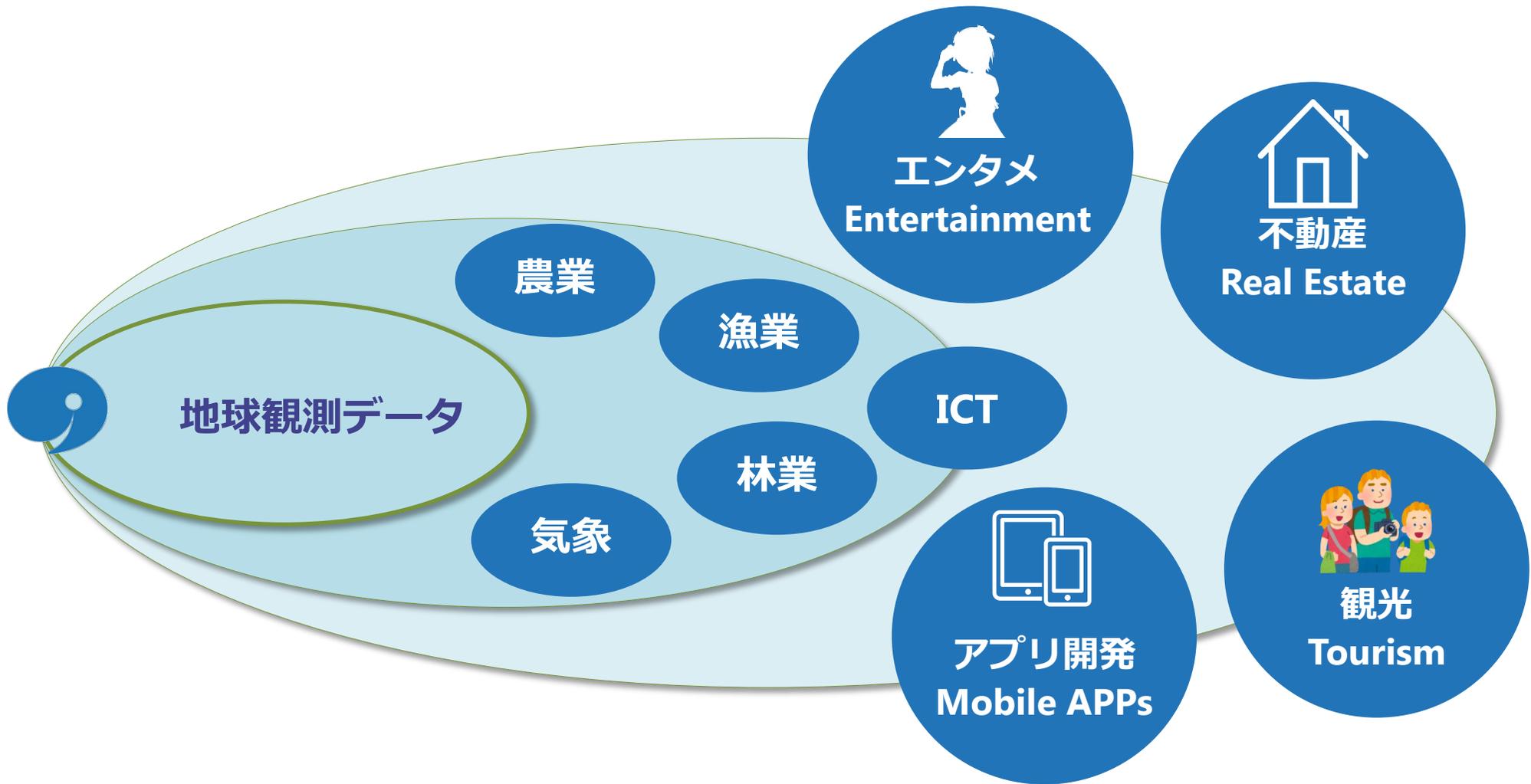
法律・会計事務所紹介

技術アドバイザーの派遣、
試作支援など

投資を受けたい・したい

起業アドバイス、
投資家との面談設定など

“地球観測データ × 〇〇〇” の展開





メディアサイト “そらこと”

- 宇宙国内外の宇宙ビジネス関連情報提供
- 宇宙ビジネス事例の取材記事
- 宇宙ビジネス基礎知識
- インタビュー・対談
- コラム





メディアサイト “そらこと”

ビジネス事例

宇宙ビジネスを行っている企業の事例を紹介しています。
衛星データの活用から、宇宙技術の転用まで、ビジネスアイデアのタネとなる記事が豊富にそろっています。



ビジネス事例 2017.05.09

気象衛星から日射量を予測。太陽光発電の普及を促進

次世代エネルギーへのシフトを後押しする衛星データ。データがエネルギー問題の懸け橋に。



ビジネス事例 2017.03.28

食卓に宇宙データ？衛星データで生産管理

衛星データで農産物の状態を把握。広大な農地を、適切な管理をデータで後押しする。



ビジネス事例 2017.03.28

宇宙飛行士向け技術を活用。筋トレで健康寿命を延ばす。

無重力空間に滞在する宇宙飛行士向けの筋力トレーニング補助をシニアに応用。



ビジネス事例 2017.03.28

未来のエンターテインメントは人の手で作る流れ星

小さな粒子を燃やして作る流れ星。高い技術でロマンチックを演出するエンターテインメントビジネス



ビジネス事例 2017.03.28

GPSで作動するアラームでうっかり忘れを解消。

準天頂衛星「みちびき」を利用し、従来のGPSではできなかった高精度のカーナビで自動運転の未来を作る。



ビジネス事例 2017.03.28

運転支援・自動運転の実現に向けた移動体測位の実証実験

準天頂衛星システムを使った高精度な測位で、自動走行を実現するベースの技術を広げる





準天頂衛星「みちびき」で変わる、衛星測位ビジネスの世界 (前編)




一般財団法人衛星測位利用推進センターは、衛星測位を利用した事業活動の活性化や事業化を行っている。みちびきの実証実験を行う、エキスパート集団だ。

WORLD SPACE SCHOOL

- Eラーニングによる宇宙技術教育サービス
- グローバルな人材育成

主な講師

東京大学 中須賀真一教授
 東京大学 柴崎 亮介教授
 宇宙飛行士 山崎 直子氏

SPACECRAFT DESIGN ENGINEERING

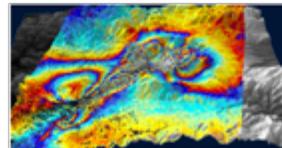
This course is an overview of spacecraft design engineering. Topics included in this course are "Fundamentals of orbital mechanics", "Thermal design of satellite" and "Fundamentals of spacecraft attitude dynamics and control".



See detail

REMOTE SENSING/GIS

This course is an overview of space technology for earth observation. Topics included in this course are "Principle of remote sensing", "Characteristics of electro-magnetic radiation", "Classification of electro-magnetic radiation in wavelength", "Image Resolution and Image Interpretation".



See detail

WORLD SPACE SCHOOL

About Courses News

WORLD TOP QUALITY
SPACE EDUCATION TO ALL PEOPLE
IN THE WORLD

Space is frontier for human being as well as a source of hope for all the people. Space technology makes improve human life all over the world by effectively using it in part of our life. We will develop our world through our world-class technology, high-quality life, and economy development.

MEET OUR PROFESSOR -
NAOKO YAMAZAKI

Naoiko Yamazaki earned a Bachelor of Science degree majored in Aerospace Engineering from the University of Tokyo in March 1993. She spent one year as an exchange student at the University of Maryland in the U.S. from 1994 till 1995. In March 1996, she earned a Master of Science degree majored in Aerospace Engineering from the University of Tokyo. In April 1996, she started working for Japan Aerospace Exploration Agency (JAXA) (former NASDA). In February 1999, she was selected as an astronaut candidate by JAXA and was certified as an astronaut in September 2002. In May 2004, she completed Soviet TMA Flight Engineer training at the Yuri Gagarin Cosmonauts Training Center in Star City, Russia. In February 2006, she was certified as Mission Specialist by NASA. On April 5, 2010 Yamazaki was onboard Space Shuttle Discovery as a mission specialist on the crew of STS-131, an assembly & resupply mission to the International Space Station (ISS). She returned to Earth on April 20, 2010. Yamazaki retired from JAXA on August 31, 2011 and has been serving as a member of Japan Space Policy Committee and an adviser of Young Astronaut Club (YACL), a visiting professor at Ritsumeikan University and Joshi University of Art and Design, etc.

World Space School Introduction

WORLD SPACE SCHOOL

See Available courses



宇宙API

宇宙データサイト “宇宙API”

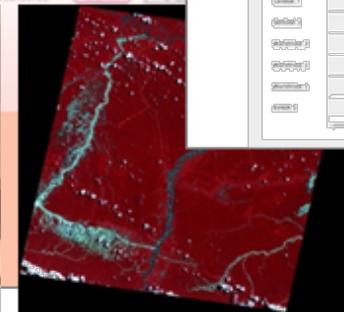
● 宇宙データディレクトリ

どこに、どんなデータがあるのか、

- ・地球観測データ
- ・地理空間情報
- ・無償で利用できるGIS解析ツール
- ・開発者向けGIS処理プログラムライブラリ

● データやアプリケーションの利用方法紹介

● 研究会・勉強会・ハッカソンの開催



主な活動実績・事例

起業事例

宇宙ビジネスコートの相談窓口からスタート 新たな企業、団体の誕生に伴走しました



☆ 一般社団法人宇宙利用新領域開拓機構【Space Edge Lab.】

- 2017年8月1日設立 本社所在地：東京都文京区
- グローバルな宇宙人材の育成、宇宙技術利用の学術誌発行などを担う組織。
- 宇宙分野の知見共有や宇宙ビジネスコートのE-ラーニングコンテンツを国内外の政府、企業に教育システムとして提供

サポート内容

- E-ラーニングコンテンツ制作支援
- 事業企画支援
- 社団設立支援

☆ Space BD株式会社【Space BD Inc.】

- 2017年9月1日設立 本社所在地：東京都中央区
- 日本初の宇宙商社。
- 小型・超小型衛星を対象に、ロケット打上げ枠の仕入れから、インターフェース調整、輸出入手続き及び輸送等関連契約をワンストップで提供

サポート内容

- 事業企画支援
- 技術アドバイス
(技術動向、国内外の宇宙産業構造など)

自治体との連携事例： 衛星ビッグデータを活用した里山黄金郷創出事業～竹林から～

宇部市と(地独)山口県産業技術センター「衛星データ解析技術研究会」のプロジェクトチームによる内閣府 先進的な宇宙利用モデル実証プロジェクト受託をサポート。



2017年11月2日山口県プレスリリース

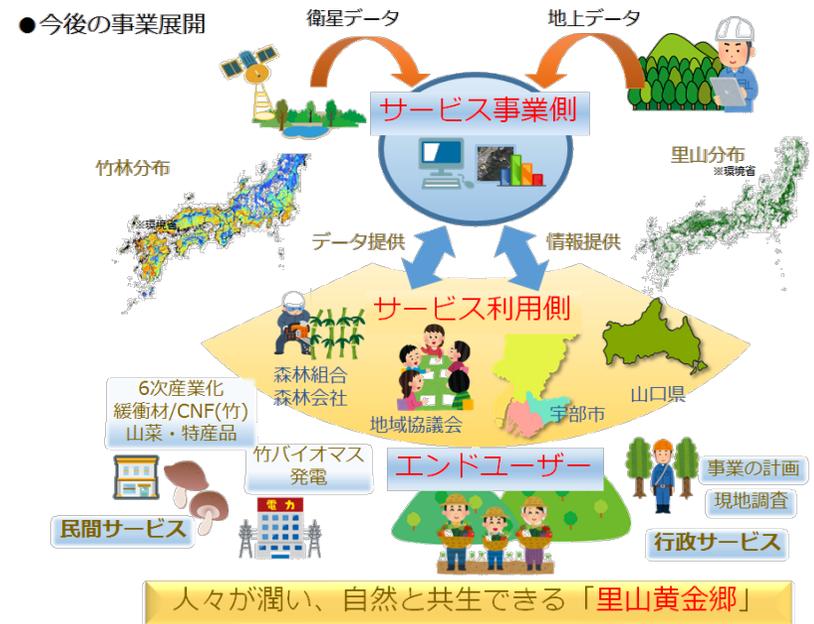
<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/press/201711/038904.html>

<http://www.uchuriyo.space/model/youkou.html>

・宇部市の里地里山環境保全に必要な情報（竹林分布や経年変化による今後の予測分布等）を衛星データと地上データから作成・提供することで、竹林整備や耕作放棄地の解消等に係る業務の効率化・省力化に向けた実証プロジェクト

サポート内容

- ★提案段階での技術、サンプルデータ提供
- ★衛星データ解析による竹林エリア抽出のための解析支援
- ★現場データ収集ツールの開発・現地調査支、及びGISシステム構築支援など



出所：里山黄金郷創出事業説明資料抜粋

新プロジェクト事例：宇宙×エンターテイメント

従来ではありえない15社を宇宙ビジネスコートがコーディネート
—大学発ベンチャー、精密加工企業、芸能プロダクションなどをマッチング—

2018年1月31日プレスリリース

<http://www.oscarpro.co.jp/#/news/entry/144386>

<https://www.sorakoto.space/column/minsora-01/>

宇宙×エンターテイメントで

遊ぶ場にする

宇宙を

ENJOY ONE



FAIRE SALON

© みんなの宇宙PROJECT



<https://www.minsora.space/>

エンタメ宇宙TOY
『ENJOY ONE』を開発

みんソラサイエンスコミュニケーター
岡田結実さん
(株)オスカープロモーション

<宇宙×エンターテイメント>



○ヤマウチマテックス株式会社 (福井県)

<会社概要>

チタン・チタン合金を主とする非鉄金属の伸線・センタレス・精密異型線・レーザー・スウェーピング・3次元積層造形などの加工を行う。製品の設計、原料から製造、流通にいたるまで、厳しい品質管理体制を確立している。みんなの宇宙プロジェクトを通じて、ENJOY ONEの開発製造を拡大し、3D造形技術による高機能なチタン合金部品の可能性を広げます。



○株式会社オスカープロモーション (東京都)

<会社概要>

オスカーグループは、1970年の創業以来「美文化の創造」を企業理念に今日まで発展し続け、現在では、女優、歌手、タレント、モデル、アーティスト等、7,500名を有するアジア最大規模の総合エンターテインメント企業の地位を確立。着実に身近となりつつある宇宙において芸能界初となる“宇宙産業を大きくサポートする”ことを目的とした『宇宙事業開発本部』を発足。みんなの宇宙プロジェクトに参加して、多くの人々に宇宙におけるエンターテイメントの魅力伝えていきます。



○オフィスK (埼玉県)

<会社概要>

宇宙利用コンサルティング「オフィスK」は平成24年7月の設立以降、既に宇宙分野で活躍中の企業やこれから宇宙分野で新事業展開したいと考えている企業の皆様にコンサルタントとしてご支援している。本プロジェクトを通じて、新事業を行うベンチャー、中小企業への支援の輪を拡大します。



○株式会社ワープスペース (茨城県)

<会社概要>

筑波大学における6年間の超小型衛星開発で培った経験とノウハウを基に設立された大学発ベンチャー。個人レベルの予算での人工衛星開発・打ち上げ・運用を総合的にサポートすることで、「宇宙と遊ぶ」という新しい宇宙利用分野を開拓する。みんなの宇宙プロジェクトに参加して、低価格帯のENJOY ONEを使って宇宙利用の拡大を行い宇宙分野の人材育成を行います。



○一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構 / 宇宙ビジネスコート (東京都)

<会社概要>

宇宙システム(衛星システム、打上げシステム、地上システム、衛星リモートセンシング及び宇宙環境利用)に関する研究開発、調査研究、国際協力、普及啓発及び人材育成を行うことにより、宇宙先端技術の開発及び宇宙技術の利用を推進し、国民の安全安心の確保、国民経済の健全な発展及び国際社会に貢献する。みんなの宇宙プロジェクトに参加して、宇宙ビジネスのソーシャルベンチャーの第一人者となることを目指します。



宇宙ビジネスコート

大学との共同開発事例：衛星データの統計データベース開発

**衛星ビッグデータと世界位置情報を統合解析する手法を世界で初めて開発
ー 標高ビッグデータで津波リスク予測ほかデータ利活用を促進 ー**

2018年2月15日プレスリリース

http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/research/research_results/2017/180215_2.html

★京都大学、一般財団法人宇宙システム開発
利用推進機構、株式会社MM総研と共同開発

- ①衛星データを世界位置情報と紐づける世界メッシュ
コードと呼ぶデータ形式
- ②世界メッシュと衛星ビッグデータが紐づいた統計
解析データを高速に生成する新アルゴリズム
- ③標高ビッグデータの統計データベース化

★本標高統計データベースは、標準的集計が
可能な統計データベース

★一般利活用促進のため無償で公開

★津波リスク予測など各種解析への利活用に
期待

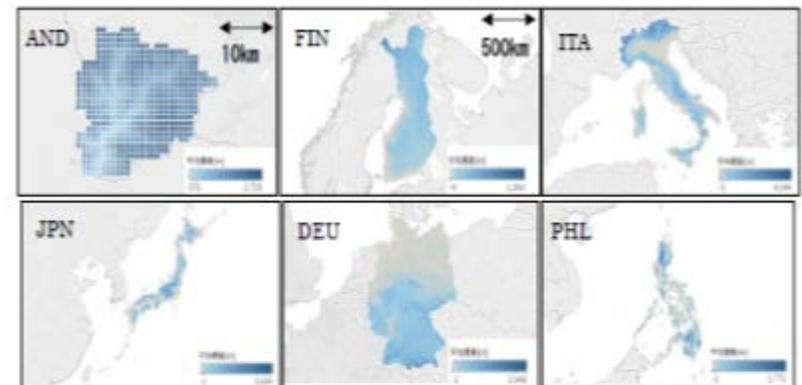


図1 公開した世界メッシュ標高統計データの地図上可視化の例
左上から右下まで順に(AND)アンドラ公国(スケール拡大)、(FIN)フィンランド、(ITA)イタリア、
(JPN)日本、(DEU)ドイツ、(PHL)フィリピンの平均標高を示す。各図右下は標高スケール。

出所：プレスリリース資料抜粋

ビジネス交流会等主な開催事例

宇宙ビジネスコートビジネス交流会2018

2018年1月12日開催@豊洲

- ★宇宙ビジネスコート初のネットワーキングの場
- ★メールマガジンの会員、ベンチャー企業や大学生等、60企業・団体、100名を超える方々が参加

→2018年度は、夏季と冬季に開催予定

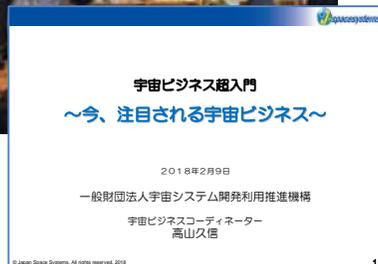


コペルニクス インフォ セッション

2018年2月21日開催@駐日欧州連合代表部

- ★宇宙ビジネスコートでは、欧州委員会認定のコペルニクスリレーネットワーク活動と連携し、コペルニクスの概要、データへのアクセス方法などを紹介
 - ★IT企業、ベンチャー企業・団体、80名を超える方々が参加
- 2018年度は、定期開催（5月、7月、9月、11月、1月）

各地でのセミナー、勉強会等への対応 (今年2月の事例)



豊橋市主催セミナー“三河から航空宇宙産業へ！”

2018年2月9日開催@豊橋市サイエンスコア

講演テーマ：宇宙ビジネス超入門 ~今、注目される宇宙ビジネス~
今、宇宙ビジネスで何が起きているのかを政府の施策や国内外のビジネス事例などを説明

愛知県、豊橋市役所、蒲郡市役所、ITベンチャーや中小企業の方々に参加。

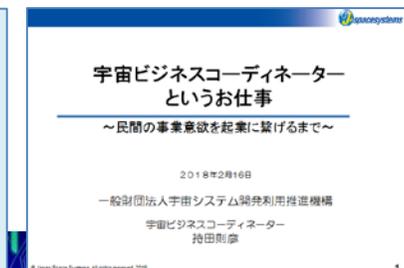
第55回 UF0長野ものづくりサロン

2018年2月16日開催@長野市ものづくり支援センター

講演テーマ：宇宙ビジネスコーディネーターというお仕事
~民間の事業意欲を起業に繋げるまで~

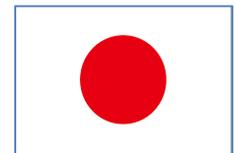
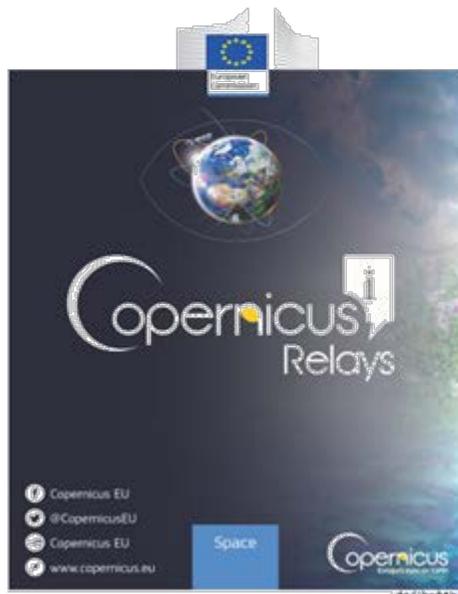
宇宙ビジネスコートでの活動と新たな事業創出やネットワーキングによる異分野企業との連携事例などを紹介

長野商工会議所が事務局となり、地元企業や大学の方々などが参加。



欧州との連携・協力

- ◆ 欧州委員会コペルニクスリレーネットワーク
“Copernicus Relay Japan”として選定
(日欧産業協力センターとの協力・連携)
- ◆ 欧州リモートセンシング企業協会(EARSC)
との協力協定
- ◆ 欧州専任コンサルタントの配置



内閣府S-NETと宇宙ビジネスコート[®]の連携

【政策関連相談窓口】

スペース・ニューエコニミー
創造ネットワーク
(S-NET)

- ネットワーキング機能
 - ・ 知る
 - ・ 興味を持つ
 - ・ きっかけをつかむ
 - ・ ビジネスヒントを得る

内閣府
宇宙開発戦略推進事務局

<https://www.s-net.space/>

【ビジネス相談窓口】

宇宙ビジネスコート[®]

- 事業化・伴走機能
 - ・ 試作開発
 - ・ 技術・起業支援
 - ・ 事業化共同研究
 - ・ サンプルデータ提供

一般財団法人
宇宙システム開発利用推進機構

<https://www.bizcourt.space>

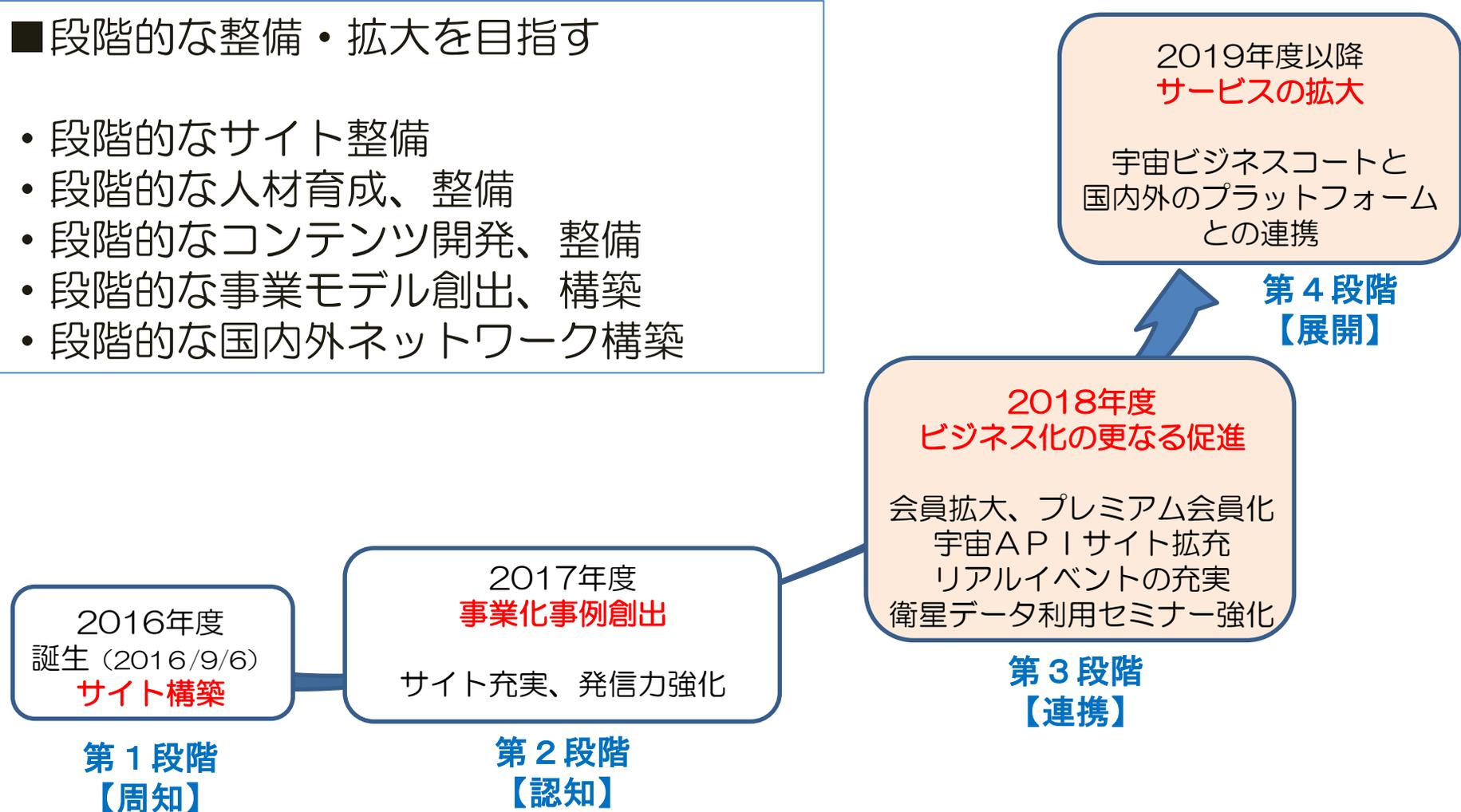
成果

新サービス実現・提供

宇宙ビジネスコート今後の展開

■段階的な整備・拡大を目指す

- 段階的なサイト整備
- 段階的な人材育成、整備
- 段階的なコンテンツ開発、整備
- 段階的な事業モデル創出、構築
- 段階的な国内外ネットワーク構築



宇宙ビジネスコート



宇宙ビジネスコートは、「宇宙」をテーマに
新しい仕事を創る場です。
私たちはあなたのアイデアを
カタチにするお手伝いをします。